

第89号  
2010.1

荏原第二  
地域センター内  
地域新聞編集部  
電話(3782)2000



成人式を迎えて  
**小山・白 S・K**

私は一月十一日に成人式を迎え、晴れて成人の仲間入りをします。これからは一人の大人として自覚ある行動をしていきたいと思います。

政権交代や団塊の世代が前

線から遠のぎ、世界的な不況により日本も百年に一度の不況になりました。このように世界規模で変わってきてします。新成人になり、これからどのような仕事をしてどのような大人になりたいかということについて考えていただきたいです。

私は現在電子工学科に所属し、ブログ「ミング」や半導体について学んでいます。来年

は就職を希望し、電力やガスの供給といったインフラ事業に携わりたいと考えています。みんなが安心して使えるよう努め、企業からも必要大人として自覚ある行動をしていきたいと思います。

の勉強を頑張り、社会の一員として活躍していきたいです。



**二十歳の抱負**  
**小山・白 富原 里沙**

大学に入り、興味のある介野を学ぶことで私の世界はぐっと広がった。専攻である地球環境問題、野生動物保全の授業では、専門家から最新の事柄を学ぶことができた。

また所属する国際交流団体で、

は就職を希望し、電力やガスの供給といったインフラ事業に携わりたいと考えています。彼らの国を紹介してもう一つ、日本を見つめ直し、世界の「今」を知る本物の交流をすることができる。世界の最先端が、今は身近に感じられる。そして今年、成人式を迎える。今まで以上に権利、義務を生じる世界に一步踏み出す。自分の進みたい道が見えてきた今…。今まで私を支えてくれた地域の方々、先生方、友人、家族への感謝を忘れず、見るべき物をしっかりと見て、知るべきことをしっかりと知り、確固たる意見を持つた世界の最先端、「今」を作つていける大人になりました

# 成田空港にある「日本の博物館」

小山七防災部長 射水 健一

秋晴れの一日、海外旅行の出発点、成田空港の一隅にある「航空科学博物館」へ荏原防火防災協会の主催による視察研修に行きました。

この施設は、空港内の一一番長い四千メートル主要滑走路の比較的近くにあり、建物は展望台付の構造です。

屋外の広場には、小型飛行機が約十台展示しており、中にYS11型機の試作一号機もあり内部に入ることもできます。

また館内には、飛行機の発達の歴史が良く解るように展示しており、木製二葉の一人乗りの実物大の模型やら、我々おなじみのボーイング社製のあのジャンボジェット機の操縦室が在りました。実物大の操縦室は、その精密複雑な大量の計器やボタン類で埋まつて

おりました。座席は二台並んでいて、機体の大きい割には狭い感じでした。

更にそれのタイヤの大きさや、緻密に設計されていることに驚きました。空港の端々の設備が、とても良くてきていること、また安全な飛行の為の諸々の管理・運営に万全を期していること等、深く理解できました。

展望台より見た滑走路には、ティクオフを待つ各國の大型旅客機が数台、目白押しの状態に並んでいました。これを見て、成田空港には更に滑走路を設置して、名実共に世界に誇れる国際空港になって欲しいと思いました。

世界は、局部的には紛争や戦争がありますが、全体的には自由な航空機による移動が可能です。特に日本は、旅行その他他の外国への渡航は憲まれた環境にあります。時間を作つて、海外旅行を大いに楽しみたいと思います。

ドリーム・カムス・トゥルー 須貝 泰

まちかどニュース

秋晴れの11月8日さやりあん大ホール、品川区合唱祭のステージで辛せ一杯の「かげの家コーラスはん」にて歌うことができました。まさに「夢叶う」と時でした。7年前に4人でスタートした私たちは月一回一時間の練習で絆情歌を楽しく歌い続け気がつくと20人を越すお仲間の立派な「かげの家」ユニスになりました。NPO法人「かげの家のほう」とサロンが実施する高齢者中のユーラスの集いの指揮をお受けして不安を解いたらがら邊に元気と生きる喜びを頂きました。一年間一度も休むことなく続けられたことは私にとって「歌の力」を再認識させて頂くことでした。

# 抜けの音

小野寺辰悦 実行委員長 成績表

## 町会対抗

箱の中からラキボール  
優勝 荘原5丁目町会  
2位 荘原6丁目町会  
3位 小山6丁目町会

町会対抗 繩引き  
優勝 小山6丁目町会  
2位 荘原6丁目町会  
3位 合同四町会

町会対抗 リレー  
優勝 荘原5丁目町会  
2位 旗の台1丁目町会  
3位 荘原6丁目町会

発足当時 80才ですとおっしゃる方が  
今も賛助を口号と併せて歌われる姿

は何にも替え難い尊い人生の道標です。

秋半ば、青空が当たり前と言うのに  
ここ数年天候が乱れ、人々を悩ませて  
いる。心配だ……

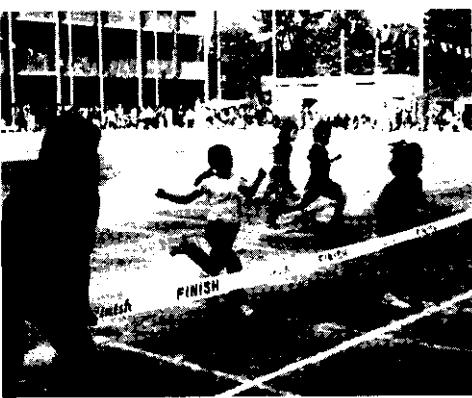
十月十一日、久々に抜けた様な青空  
が広がった。願が届いた……。今日は  
は莊原第二地区の運動会である。

十月十一日、久々に抜けた様な青空  
が広がった。願が届いた……。今日は  
は莊原第二地区の運動会である。

近隣の家族と、思ひの弁当や數  
物を携え、子供たち、お爺ちゃん、お  
婆ちゃん、老夫婦が嬉しそうと第  
二延山小学校に集まつて来た。

村井美佐子会長(莊原第二地区委員  
会)の挨拶で、運動会の幕が開けられ  
た。最初の種目は、小学低学年のクー  
ルドカップ。近年若人に人気のサッカ  
ー。ボールを蹴りながらゴールする競  
技だ。ボールの扱いに慣れている少年  
たちが眩しい。

また、第二延山小の建替まで中止し



午前最大の山、町会対抗繩引きが始ま  
った。体格の良い青年で固めた町会、  
年配者や婦人の面々の町会など様々。  
何と言つても、樂しみは屋食・鍋を  
持込み豚汁を作る町会もあつた。午後  
は、徒競走・宝駄便・町会対抗リレー  
など、景品をドッサ

り抱えて、みんな満  
足気に、帰途につい  
た。今後も、色々な  
行事に参加して頂き  
町会を越えた交流と  
信頼の輪を広げたい。

(尾間ハルニ)

(尾間ハルニ)

# 地域貢献団体感謝状贈呈

今年度は、次の二団体が表彰されました。

旗一おむすび会 輪投げグループ（旗の合1丁田南会）では、輪投げをとおして、地域高齢者の健康づくり、介護予防を図っています。また、地域のお祭りでも呼びかけて、輪投げの楽しさを広めながら、マラソン大会促進に役立っています。

町会歴史編纂会（旗の合南田会）では、町会に関連ある町の写真・資料を収集し、「さつかえねば未来が見える」をスローガンに町会史を作成しています。町会活動の活性化の一助となり、この活動は新聞にも取り上げられました。

## 総合防災訓練

10月25日 第二延山小学校

「自分たちのまわりは、自分たちでまわる」を合言葉に、第一延山小学校校庭で予定されていた防災訓練…。

今回も、残念なことに、前日から降り続いた雨のため「総合防災訓練」は中止になってしまったが…今年新たに「炊き出し訓練」や「学校避難所訓練」を実施しようと、この日に向けて、日々準備を重ねてこらした実行委員の方々…、雨の中、町会独自の訓練に参加された皆さん、大変お疲れ様でした。



成人の娘の晴姿 暫しく見

宏子

棚の上 ダルマ片目で 年を越し みよ子

治

試飲するワインの数に 頗ゆるみ

子

眺め乍つ いちょう落葉の 黄金道 みき子

朗

騙してるように 見せない 巧妙さ 一郎

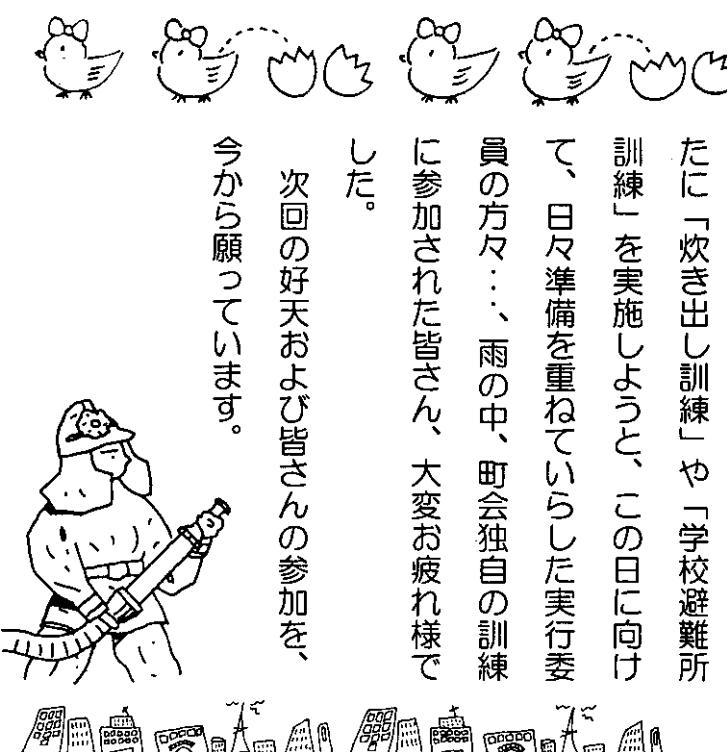
子

寒いほど 心は春を 呼んでいる

ミヨ子

初日の出揃み 新たな希望傳ぐ

一郎



## 小学生ドッジボール大会

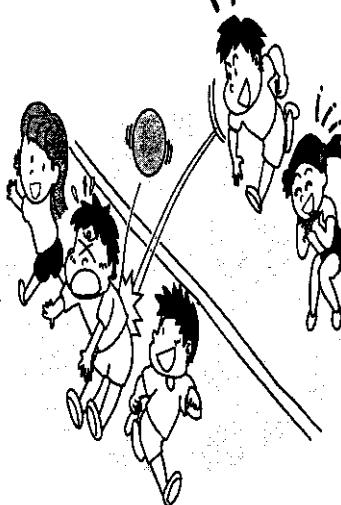
平成22年3月7日(日)

9時00分開始

清水台小学校 校庭

子どもたちの  
熱いたたかい…  
ぜひ応援してください♪

詳しくは、  
荏原第二地域センター  
(☎ 3782-2000)へ



次回のさいかち(第90号)は3月23日発行の予定です。

小山川柳会